

Lecture by Loris Petris

ルネサンス期の法曹詩人たち

-Jurist-Poets of the Renaissance-



Source gallica.bnf.fr / BnF. Lettres, harangues, notes et minutes, en grande partie autographes, du chancelier Michel de L'Hospital

ルネサンス期フランスの著述家たちを取り上げ、法律と詩の結びつきについてご解説いただきます。宗教戦争初期に三人の王とカトリック・ド・メディシスのもとで宥和政策の実現を目指した大法官ミシェル・ド・ロピタルを中心に、モンテーニュ（『エッセー』の著者、ボルドー市長）やギ・デュ・フォール・ド・ピブラック（法律家、外交官）にも言及し、彼らが人文主義や文献学的教養、修辞や詩作をどのように法と政治に活かしたのかを、平易な英語でわかりやすくお話しくださいます。ふるってご参加ください。

講師

スイス・ヌーシャテル大学教授
フランス語フランス文化研究所所長
慶應義塾大学法学部訪問教授

ロリス・ペトリス Loris Petris

主な著作として『ペンと雄弁 ミシェル・ド・ロピタルとその著作』（Droz, 2002）の他、ジャン・デュ・ベレー書簡集など数々の批評校訂版を手掛ける。天真正伝香取神道流杉野道場スイス支部長、武心館創設者、師範。

司会

慶應義塾大学法学部准教授

藪本 将典

2025年 11 月 5 日【水】

時間 16:30~18:00 (16:15 受付開始)

対象 どなたでもご参加いただけます 無料

使用言語 英語 (一部フランス語を含む)
簡易な日本語訳を添えたレジユメが配布されます

会場 慶應義塾大学 三田キャンパス
東館 8 階ホール
東京都港区三田 2 丁目 1 5 - 4 5

お問い合わせ

慶應義塾大学法学部 岩下綾研究室
livresrenaissance@gmail.com



Schweizerische Eidgenossenschaft
Confédération suisse
Confederazione Svizzera
Confederaziun svizra



慶應義塾大学
Keio University

Embassy of Switzerland in Japan
スイス大使館

主催：慶應義塾大学法学部

後援：在日スイス大使館